

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 兵庫県立文化体育館 Jコート

試合区分: No. 407 少年女子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 賣口 さおり

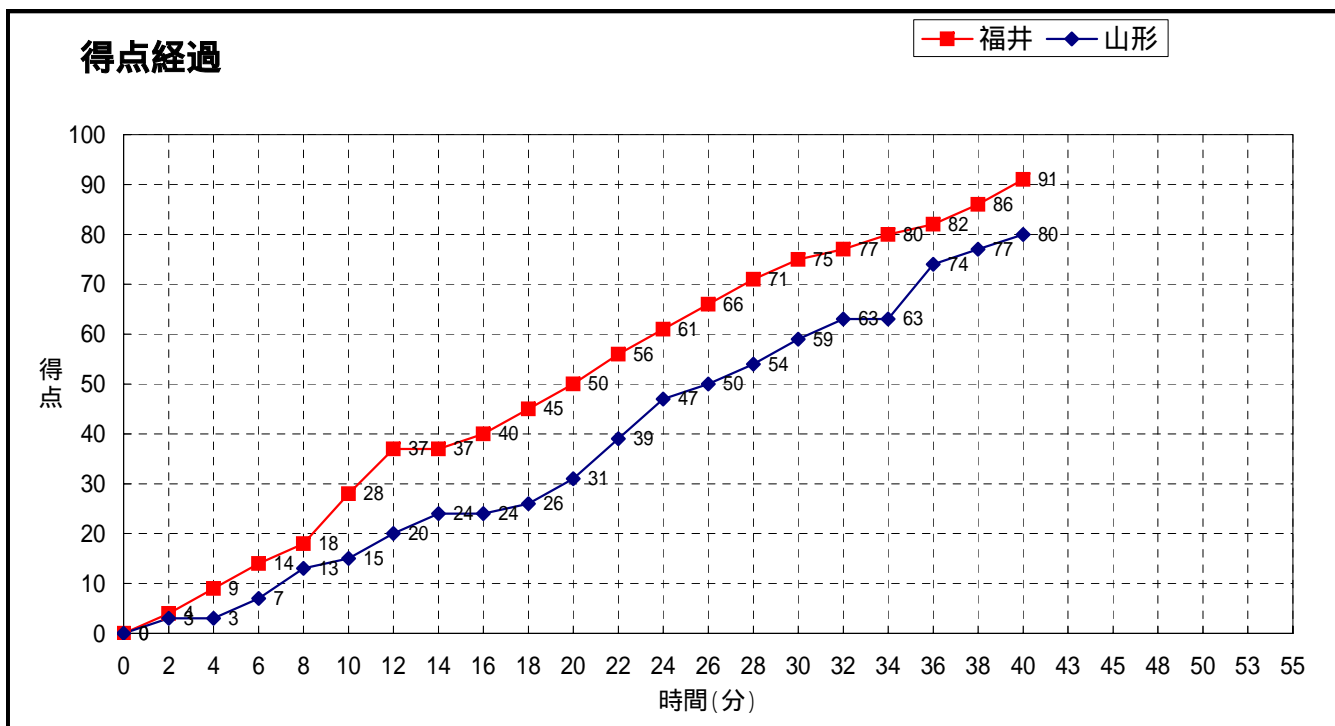
開始時間: 11:45

副審: 吉田 寛

終了時間: 13:18

福井						山形									
91						80									
(北信越)						(東北)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	林 真未	20	3	2	7	4	4	*	二関 ひとみ	8	0	2	4	1
5	*	若山 唯	11	0	4	3	3	5		菅野 彩	0	0	0	0	0
6		見附 愛斗	0	0	0	0	0	6		中川 唯	0	0	0	0	1
7		平尾 舞耶	2	0	1	0	1	7	*	阿部 愛美	10	3	0	1	2
8	*	檀尾 奈美	4	0	2	0	2	8	*	関川 咲	20	4	4	0	1
9	*	山口 晶代	23	7	1	0	2	9		高橋 香織	2	0	0	2	3
10	*	谷川 希穂実	9	0	3	3	4	10		佐藤 麻里子	2	0	1	0	1
11		斉藤 庸子	18	4	2	2	4	11		武田 洋佳	4	0	2	0	0
12		山口 祥代	0	0	0	0	0	12		佐藤 優香	2	0	1	0	3
13		三村 亜生	4	0	2	0	1	13		加藤 順子	11	1	3	2	3
14		前田 智子	0	0	0	0	0	14	*	大沼 美咲	20	0	9	2	1
15		中村 藍	0	0	0	0	2	15	*	山川 華奈	1	0	0	1	1
コーチ		林 慎一郎						コーチ		高橋 仁					
合計			91	14	17	15	23	合計			80	8	22	12	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、福井は激しいディフェンスで山形にオフェンスをさせない。福井はボールを回してチャンスを作り、インサイドプレイで得点していく。残り1分、福井#11斉藤の連続3Pシュートで点差を広げ、28-15と福井の13点リードで終了する。

第2ピリオドは、両チームとも激しいディフェンスを展開するが、福井はオフェンスリバウンドを頑張るチャンスを作り、ロングシュートも決めてさらに点差を広げる。50-31と、福井が19点差にリードを広げて終了する。

第3ピリオドは、山形#14大沼のミドルシュートで始まる。山形は#4二関を軸に頑張って得点を入れるが、福井は3Pシュートが決まり、点差の縮まることがない。75-59で福井が16点のリードで終了する。

第4ピリオドも山形#14大沼のシュートで始まる。両チームともディフェンスが良く、チャンスを作れない。残り6分、流れを変えるため山形がタイムアウトを取り、山形側に流れが変わる。残り4分、福井は10点差に追いつかれた所でタイムアウトを取る。残り1分49秒に福井#9山口(晶)の3Pシュートが決まり、12点差になったところで山形が3回目のタイムアウトを取って巻き返しを図った。しかし、終始自分達のペースを守った福井が、山形の追い上げを抑えて11点差で勝利をものにした。

担当者: 袖岡 厚嗣(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会